



とっとり SDGs 企業認証 認証事業者申請内容



事業者名

山陰酸素工業株式会社

所在地

鳥取県米子市旗ヶ崎 2201-1

代表者

代表取締役社長 並河 元

業種

卸売業

事業概要

産業用・医療用ガス、LP ガス・液化天然ガス（LNG）の販売、電気の販売（小売電気事業者登録番号 A0264）、ガス関連器材の販売、空調機器の販売、ガス供給設備設計・施工、住宅リフォームなど

<2030 年に目指す姿>

地域に根差したエネルギー企業として、高い技術力をもとに安全・安心を徹底し、地域のインフラを支え続ける。

健康経営、ダイバーシティ化の促進を図り、社員の働きがいと専門性を高め、新しいことに果敢に挑戦する企業文化を醸成する。他企業との連携を通して、デジタル化（IoT/DX）による新サービスの開発、脱炭素社会に向けたカーボンニュートラル等のノウハウを確立し、地域課題（少子高齢化・過疎化等）や地球環境問題の解決に挑戦する。

また、自治体と連携した地域防災活動、地域の子ども向けの教育活動を行い、地域の発展に貢献し続けることで、地域から必要とされ、永続できる企業を目指す。

・新しいことに挑戦する組織へ

（健康経営推進）具体的な、健康経営施策を実施。毎年の健康経営優良法人（大規模法人部門）の取得申請を通して、自社施策の棚卸・改善を実施し、働きがいを高める。

（ダイバーシティ化）社内でダイバーシティをテーマとしたミーティングを実施。積極的な中途採用を行い、多様な人材を確保。外部研修への積極的な参加を促し、専門性を高める。

・地域課題、地球環境問題への挑戦

（デジタル化促進）IT 投資を促進して、IoT/DX のデジタル技術を駆使した新サービスを提供し、地元企業の業務効率化・省人化に貢献することで、少子高齢化・過疎化で労働人口が減少している地域課題の解決を図る。

（脱炭素化）第一ステップとして、旗ヶ崎エリア（本社構内）でのカーボンニュートラル化を達成する。その過程で、再エネ・省エネのノウハウを蓄積して、全社および取引先へ展開し、脱炭素社会へ貢献する。カーボンニュートラルガス、水素エネルギー事業について、検討する。

・地域の発展

（子供向け教育）学習施設 さんそ学習館ケイオスを運営しており、子供向けの科学実験等のイベントを開催している。今後も地域の質の高い教育活動に貢献していく。

（地域防災活動）現在実施している、市町村行政への防災機器の寄贈、地域共同の炊き出し防災訓練等を継続的に実施し、安心して住み続けられるまちづくりに貢献する。

<目指す姿の実現に向けた重点的な取組>

社会5：多様な人材の活躍

環境4：<省エネ>燃料消費量の削減

<重点的な取組推進時のインパクト（正の影響、負の影響）の分析・考察>

社会5 多様な人材の活躍

中期計画の基本方針として「人にフォーカスした経営」を掲げており、多様な人材の活用推進に向けて女性社員の職域拡大と、高齢社員の制度改定に取り組んでいる。

女性社員の職域拡大については性別・年代が異なる社員を集めてダイバーシティミーティングを実施し、性別の差にこだわらない働き方について討議を行っている。重量物や危険物を取り扱うという事業環境と社員の固定概念から大きな変革には至っていないが、社員が能力を最大限に発揮できる環境を整えるため継続的に取り組む。

高齢社員の制度改定については定年延長を見据えた処遇の変更が急務となっている。定年以降もモチベーションを維持しながら、技術や経験を活かして長く働くことができる制度設計を行う。経済-9に記載している通り定期的な新卒採用も行っている為、雇用期間延長により社員数が増加し固定費は増加傾向にあるが、地域の発展に貢献し新たな価値を創造する企業であり続ける為に継続的に人材への投資を行っていく。

環境4 カーボンニュートラル<省エネ>燃料消費量の削減

環境4に記載している省エネ燃料消費量の削減を行うことで、温暖化の原因とされる二酸化炭素排出量を削減することにより、持続可能な未来に向けて貢献できる。

また、二酸化炭素排出量の削減に向けた省力化・自動化提案を行うことで新しいビジネスモデルを構築することができる。

一方、カーボンニュートラル、温室効果ガス排出削減に伴う法規制等により、当社の主要商品である液化石油ガス、液化天然ガスの需要減少が考えられ、当社の売上高が減少するという負の影響が考えられる。

社会(1/2) : 山陰酸素工業株式会社

取組項目	現在の取組	今後の目標・目標達成に向けた取組
労働災害の防止	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務中に発生した事故やトラブルを安全衛生委員会内で情報共有。改善が必要な場合はフォロー実施。また、その内容を全社展開し、安全意識の啓発を行っている ・社用車に360度撮影のドラレコ設置を推進。事故発生時は、車内状況も含め確認し、具体的な事故防止対策を実施 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>労働災害・交通事故防止対策を行うことで従業員が安心して働ける環境を整備する。(R6年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働災害の防止活動を推進し、毎月の安全衛生委員会での情報共有を行う。 ・毎月交通安全目標を決め、各フロアに掲示。交通安全ニュースを毎月全拠点に案内することで注意喚起を行う。
ハラスメントの防止	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パワハラ、セクハラ等防止に係る就業規則(社内ルール)整備 ・規則の内容を全社周知 ・ハラスメントを受けた従業員のための相談体制の整備 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>ストレスチェック結果の職場の対人関係でのストレス値を低減する(R6年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <p>ハラスメントの未然防止のための社員教育による理解の徹底</p> <p>全社員にハラスメントに係る研修を実施(5月)</p> <p>管理職研修実施予定(9月)</p>
女性の活躍	<p><KPI></p> <ul style="list-style-type: none"> ・全従業員に対する営業・技術部門で働く女性の割合17%(R4年度時点) <p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県男女共同参画推進企業の認定 ・イクボスファミボス宣言の登録 ・女性社員の職域拡大 ・ダイバーシティをテーマとした社内ミーティングを米子エリアで実施 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>女性社員が能力を最大限発揮できる環境を整える。(R6年度)</p> <p><KPI> 営業・技術部門で働く女性の割合を20%以上(R9年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性のキャリアアップに向けた研修・セミナーへの参加推奨 ・キャリアプランの作成 ・ダイバーシティ(女性の職域拡大)をテーマとしたミーティングを他拠点で実施する。(R4年度)
多様な人材の活躍	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非正規雇用の正規雇用への積極的な転換促進 ・社内でダイバーシティをテーマとしたミーティングを実施 ・同一労働同一賃金の考え方に基づく賃金制度改定 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>高齢社員が定年以降もモチベーションを維持し、経験や技術を活かして長く働いてもらうための社内制度整備を行い、継続的に人材への投資を行っていく。(R6年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制度改定の説明会を実施し社員に周知 ・積極的な中途採用実施 ・高齢社員のモチベーション低下を改善するための制度改定を行う。(R4年度) ・ダイバーシティをテーマとした社内ミーティングを他拠点で実施する。(R4年度)

社会(2/2) : 山陰酸素工業株式会社

取組項目	現在の取組	今後の目標・目標達成に向けた取組
多様な働き方の促進	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3連続有給休暇取得推進制度 ・健康経営の推進(健康経営優良法人 2022 認定、DBJ 健康経営格付の取得) ・従業員幸福度調査の実施 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>健康経営を推進することで年齢・性別・環境が異なる多様な人材が働きやすい職場作りを行う。(R6 年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経産省健康経営優良法人 2023 認定、DBJ 健康経営格付継続取得(R4年度) ・従業員の健康意識向上に向けた健康管理研修を継続的に行う。 ・従業員が働きやすい環境を整えるための福利厚生サービスの導入検討。
労働者への人権配慮	<p>【主な取組】</p> <p>労務管理システムを導入し、出退勤時間の客観的記録ができる体制を構築。正確な労働時間を把握し、長時間労働の抑制を行っている。</p>	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>仕事だけでなくプライベートの充実を図ってもらうために、従業員のワークライフバランスを実現する。(R6 年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社が行っている働き方改革や女性活躍推進の取組みを外部へ積極的に発信する。(顧客向けリーフレットの作成など) ・健康管理システムを導入し、健診結果・ストレスチェック結果・労務時間を一元管理(R4年度)
社会配慮型商品・サービスの提供	<p>【主な取組】</p> <p>地域住民の病気予兆検知や、社会的繋がり増加による健康増進を目指す見守りサービスを提供する地元企業と提携し、自社顧客に対しても提携企業のサービスを既存のかたちで提案する実証試験を実施。</p>	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>地域に根差した活動を通して、地域住民の身体的/精神的/社会的健康づくりに貢献する。(R6 年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <p>見守りサービスを提供する地元企業と提携して行った実証試験の効果検証および課題の洗い出し。(R4年度)</p>
地産地消	<p>【主な取組】</p> <p>鳥取ショールームを会場にした地元企業とのコラボイベント開催。</p>	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>地元事業者との積極的な連携により、地元資源・産品をPR する機会を設け地産地消を促進する。(R6 年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <p>山陰のサステナブルな取り組みをしている飲食店等を集めたサステナブルマルシェを開催。</p>
地域社会への貢献	<p>【主な取組】</p> <p>山陰両県の中学校・高校の企業見学を積極的に受入している。また出張講座にも協力している。地域就業論(鳥取大学)、鳥取学(鳥取東高)鳥取県キャリア教育推進協力企業認定</p>	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>イベント開催により、地域の未来を担う若者に成長の機会を与える。(2030 年)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <p>地域活性化の取組みとして、スポーツ大会や文化イベントの主催・協賛を行う。(学童軟式野球大会主催R4年度)</p>
プラスワン【質の高い教育】	<p>【主な取組】</p> <p>ガスを通して科学について学べる学習施設であるさんそ学習館ケイオスの運営を通じた子供たち向けの質の高い科学教育の場を提供。</p>	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>保護者を含め、子供たちに科学教育の場を提供することで生涯学習の機会を設ける。科学教育のコンテンツの拡充。(R6 年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <p>さんそ学習館ケイオスにて子供向け科学実験5回、宇宙教室2回(R4年度)</p>

経済(1/2) : 山陰酸素工業株式会社

取組項目	現在の取組	今後の目標・目標達成に向けた取組
事業継続計画(BCP)の策定	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・BCP および緊急時ハンドブックを策定し、必要に応じてアップデートしている ・実効性を担保するため、BCP に基づく移動式発電機を活用した供給訓練、オンライン会議ソフト Teams を活用した停電訓練、月 1 回の安否確認連絡訓練を実施 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>災害時でも、エネルギー供給を途切れさせることなく地域の事業や生活を支える企業として信頼され続けるために、日頃の訓練や社員教育を通して、BCP の実効性を高め、有事の際に社員が機動的に動けるようにする。(R6 年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <p>非常用発電機運用訓練の実施 8事業所(R4年度)</p>
セキュリティ対策	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年、個人情報・機密漏洩防止のための社員教育を実施 ・毎年、各拠点にて個人情報の管理状況をチェックする内部監査を実施 ・毎年、加入している情報漏洩保険の保険会社が提供している標的型メール訓練を実施 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>当社の情報セキュリティ対策を明確にすることで顧客からさらに信頼される企業を目指す。(R6 年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業機密情報の取り扱い規程を策定し、社内の秘密管理体制を徹底する ・情報漏洩が発生した後の詳細な対応ステップを明文化する ・情報漏洩時対応規程の策定及びその規程に基づく社内監査実施(R4年度)
法令順守の取組の徹底	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益通報者保護規程を 2021 年 11 月策定し、運用を開始 ・全拠点での公益通報者保護規程の説明会を実施し、制度の説明とコンプライアンスの重要性を周知した 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>ガバナンス強化を徹底し、地域社会からさらに信用される企業を目指す。(R6 年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <p>通報ルートに独立性を担保した第三者機関の設置などの、より安心して通報ができる仕組みへの改善</p>
情報公開	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CSR 活動、ISO 取得情報、SDGs 取り組み、健康経営の取り組みを HP 上に掲載している ・個人情報保護法に基づく、個人情報保護方針を HP 上に掲載している 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>徹底した企業統治を実現することで地域社会から永続的に必要とされる企業を目指す。(2030 年)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <p>情報全般の取り扱い方針を示す情報セキュリティポリシーを策定し、HP 上に公開する。</p>

経済(2/2) : 山陰酸素工業株式会社

取組項目	現在の取組	今後の目標・目標達成に向けた取組
コロナなどの市場変化を見据えた対応	<p>【主な取組】</p> <p>保安業務におけるデジタル技術活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LP ガスメーターとネットワークで繋ぎ異常時に迅速に対応できる集中監視システム NCU の設置促進 ・ガスの残量や圧力を遠隔で確認できる遠隔カメラ Lilz ゲージ(IOT)の設置推進 ・配送・点検等のアプリ開発 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>左記取り組みを促進し、DX/IoT 技術等のノウハウを蓄積。取引先にも技術展開・外販できるようにする。(R7 年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <p>NCU の設置 (R4年度)</p>
自社以外の経営資源活用	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2021 年 6 月 (一社) カーボンリサイクルファンド入会 ・2021 年 7 月 (一社) シェアリングエコノミー協会入会 ・地元の医療ベンチャー企業への出資 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>協会に参画する他企業との情報共有や連携を通して、新規事業を創出し、カーボンニュートラルの達成やシェアリングソサエティに貢献する(R6 年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <p>パートナーシップを活用した新規事業の立ち上げの協議。</p>
デジタル化による生産性向上	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン会議ソフト teams の日常的な活用。ノート PC の利用促進。RPA の活用推進 ・安来ガスセンターの省力化・自動化の検討 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインツールの更なる利用促進。業務合理化及び顧客満足度向上のためのデジタル化を加速 ・工場自動化のノウハウを確立し、外販を目指す (R7 年度) <p>【目標達成に向けた取組】</p> <p>RPA の社内活用 3 件 (R4年度)</p>
雇用の維持・拡大	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップの実施 ・定期的な新卒採用の実施 ・U・I ターン採用 ・産休・育休制度が利用しやすい環境づくり 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>シニア社員を活用し、長年働いてきたノウハウを活かし、生産性の向上や若手の人材育成を実現。(R7年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定年延長を見据えた高齢社員の処遇改定 ・役職定年、再雇用制度の見直し実施 (R4 年度)
人材育成・能力開発	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な配置転換により社員のスキル向上をはかっている。 ・事業活動に必要な資格へ積極的にチャレンジできる環境を整備している 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>外部研修への積極的な参加を促す仕組みづくりを行うことで社員のスキルを向上させる。(R7 年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <p>オンライン動画研修サービスの試験導入(R4 年度)</p>
プラスワン【地元経済の発展】	<p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社 SNS を活用した地元飲食店の PR ・自社のオリジナルポイントを地元飲食店で活用できるしくみを作り、パートナーシップを活用した地域エコシステムを構築 	<p>【今後の目標・達成時期】</p> <p>地元飲食店を応援することで地域経済に貢献する。(R6 年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】</p> <p>左記のしくみを当社の SNS・HPで紹介する。</p>

環境(1/2)：山陰酸素工業株式会社

取組項目	現在の取組	今後の目標・目標達成に向けた取組
気候変動リスク／環境負荷リスク・機会の分析・対策		
自然環境の変化が経営にもたらす影響	<p>【リスク・機会の分析】 台風、水害、雪害等の影響による道路寸断等のガス調達、供給機能不全が考えられる。</p> <p>【分析に基づく主な取組】 ・BCPの運用(ガス調達先の複数確保・ガスタンク大型化推進) ・水害による容器の流出に備えLPガスセーフティベルトの設置</p>	<p>【今後の目標・達成時期】 災害発生時におけるガス供給機能の維持・向上(レジリエンス強化) (R6年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】 ・ガス発電機の更新、メンテナンスを適時行い、災害発生時においても会社機能を維持する。 ・訓練や社員への教育を実施し、BCPの実効性を高める。 ・セーフティベルトの設置推進</p>
社会・制度の変化が経営にもたらす影響	<p>【リスク・機会の分析】 カーボンニュートラル、温室効果ガス排出削減に伴う法規制等により、化石燃料の需要減少</p> <p>【分析に基づく主な取組】 新しいビジネスモデルの構築(脱炭素に向けた省力化・自動化提案)</p>	<p>【今後の目標・達成時期】 カーボンニュートラルガスの取り扱い開始(R4年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】 ・カーボンニュートラルガスの販売方法検討 ・当社の高圧ガスの取り扱いノウハウを活かした水素社会での当社役割を検討</p>
自社の事業活動が引き起こす影響	<p>【リスク・機会の分析】 ガス設備の点検、調達、供給に係る長距離移動によるCO2排出</p> <p>【分析に基づく主な取組】 ・遠隔監視システム(Lilz ゲージ)の設置及び自動検針、配送ルート最適化による配送の効率化</p>	<p>【今後の目標・達成時期】 ・地域のカーボンニュートラル化への中心的役割を担う。 ・一方で災害に強いLPガスを通して、地域防災に貢献することで、LPガスの存在意義を認知してもらう (R6年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】 遠隔監視システム(Lilz ゲージ)の設置及び自動検針、配送ルート最適化(R4年度)</p>

環境(2/2) : 山陰酸素工業株式会社

取組項目	現在の取組	今後の目標・目標達成に向けた取組
カーボンニュートラル		
<省エネ> 燃料消費量の削減	<p><KPI> CO2 排出量 352.8t-CO2/年 (R2 年度時点) ※ただし旗ヶ崎エリアに限る</p> <p>【主な取組】 旗ヶ崎エリア(本社構内)をモデルケースに設定し、カーボンニュートラル達成への取り組みを実施中。 ・エネルギーマネジメントシステム(EMS)を設置し、エネルギーの見える化と空調を制御することで省エネを実現 ・ガスの自動検針・配送ルート最適化</p>	<p>【今後の目標・達成時期】 <KPI> 【R5 年度】330.0t-CO2/年 (20t-CO2 削減) 【R6 年度】0t-CO2/年 (330t-CO2 削減) ※上記は旗ヶ崎エリアの数値 旗ヶ崎エリアに加えて全社の排出量も把握する。(R4年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】 ・高効率機器の導入 ・ガソリン車の LPG 車・EV 車への転換 ・カーボンニュートラルガスの利用 ・CO2 クレジットの利用 ・デジタル化による業務効率化を図り、時間外労働の削減</p>
<省エネ> 電力消費量の削減	<p><KPI> CO2 排出量 94.5t-CO2/年 (R2 年度時点) ※ただし旗ヶ崎エリアに限る</p> <p>【主な取組】 旗ヶ崎エリア(本社構内)をモデルケースに設定し、カーボンニュートラル達成への取組を実施中。 ・EMS を設置し、エネルギーの見える化と空調を制御することで省エネを実現 ・高効率 LED 照明への取替</p>	<p>【今後の目標・達成時期】 <KPI> 【R5 年度】70t-CO2/年 (20t-CO2 削減) 【R6 年度】0t-CO2/年 (70t-CO2 削減) ※ただし旗ヶ崎エリアに限る</p> <p>【目標達成に向けた取組】 ・太陽光発電設置による電力の自家消費 ・グリーン電力購入</p>
<創エネ> 再生可能エネルギーの導入	<p><KPI> 再エネ発電量 0kWh/年 (R2 年度時点) ※ただし旗ヶ崎エリアに限る</p> <p>【主な取組】 ・旗ヶ崎エリア、安来ガスセンターへの太陽光発電設備の設置を準備(鳥取支店では、導入済み)</p>	<p>【今後の目標・達成時期】 <KPI> 再エネ発電量(全使用電力に対する割合で記入) 【R5 年度】15 % 【R6 年度】15 % ※ただし旗ヶ崎エリアに限る</p> <p>【目標達成に向けた取組】 ・旗ヶ崎エリア、安来ガスセンターへ太陽光発電設備の設置</p>

取組項目	現在の取組	今後の目標・目標達成に向けた取組
環境配慮型商品・サービスの提供	<p>【主な取組】 ・高効率ガス機器提案により LPG 利用時の CO2 排出量を削減 ・EMS の提案 ・ZEH 住宅の提案 ・家庭用燃料電池(エネファーム)の販売</p>	<p>【今後の目標・達成時期】 ・カーボンニュートラルガス販売を行う ・太陽光発電システムを無償で設置し、発電した電力を需要家が購入するビジネスモデル(PPA モデル)による再エネ電力の提案 ・水素エネルギーへの関わり検討 (R4年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】 カーボンニュートラルガスの取り扱い数量状況調査 関連情報収集</p>
環境面での社会貢献	<p>【主な取組】 ・グループ企業全体で地区毎に清掃活動 例: 砂丘除草ボランティア、石見銀山付近のごみ拾い ・弓ヶ浜白砂青松での松の植林活動</p>	<p>【今後の目標・達成時期】 地域社会への社会的使命として「豊かで輝く未来を」という理念のもとに、環境を守り・育て・未来に繋げていく。(2030 年)</p> <p>【目標達成に向けた取組】 ボランティア活動を継続的に行う</p>
プラスワン【SCOPE3 の把握】	<p>【主な取組】 CO2 排出量管理サービスの利用による排出量の把握。</p>	<p>【今後の目標・達成時期】 SCOPE3 の CO2 排出量削減計画を策定する。 SCOPE3 の排出量を算定することで当社の事業活動による環境負荷を把握する。(R6 年度)</p> <p>【目標達成に向けた取組】 削減可能なカテゴリーを検討。</p>